

## 秋田市子ども・子育て支援に関するニーズ調査（案）

### 【調査ご協力のお願い】

皆さまには、日ごろより市政に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。さて、平成27年度から、幼児期の教育・保育・地域の子育て支援を総合的に推進することを目的とする新たな制度、「子ども・子育て支援新制度」がスタートする予定です。

この新制度の実施に向けて、本市では、国が定める基本指針に基づいて、27年度から5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとしております。

本調査は、この事業計画の策定に当たって、教育・保育・子育て支援の必要量を算出するため、市民の皆さまの、教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握するために実施いたします。

本調査では、市内にお住まいの就学前のお子さんの中から、2,125人を無作為に選ばせていただき、そのお子さんの保護者の方々にご協力をお願いするものです。ご記入いただいた回答については、調査の目的以外に利用することは一切ございません。また、回答は、無記名でお願いいたしますので、個人が特定されることもございません。

つきましては、お忙しい中大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年11月

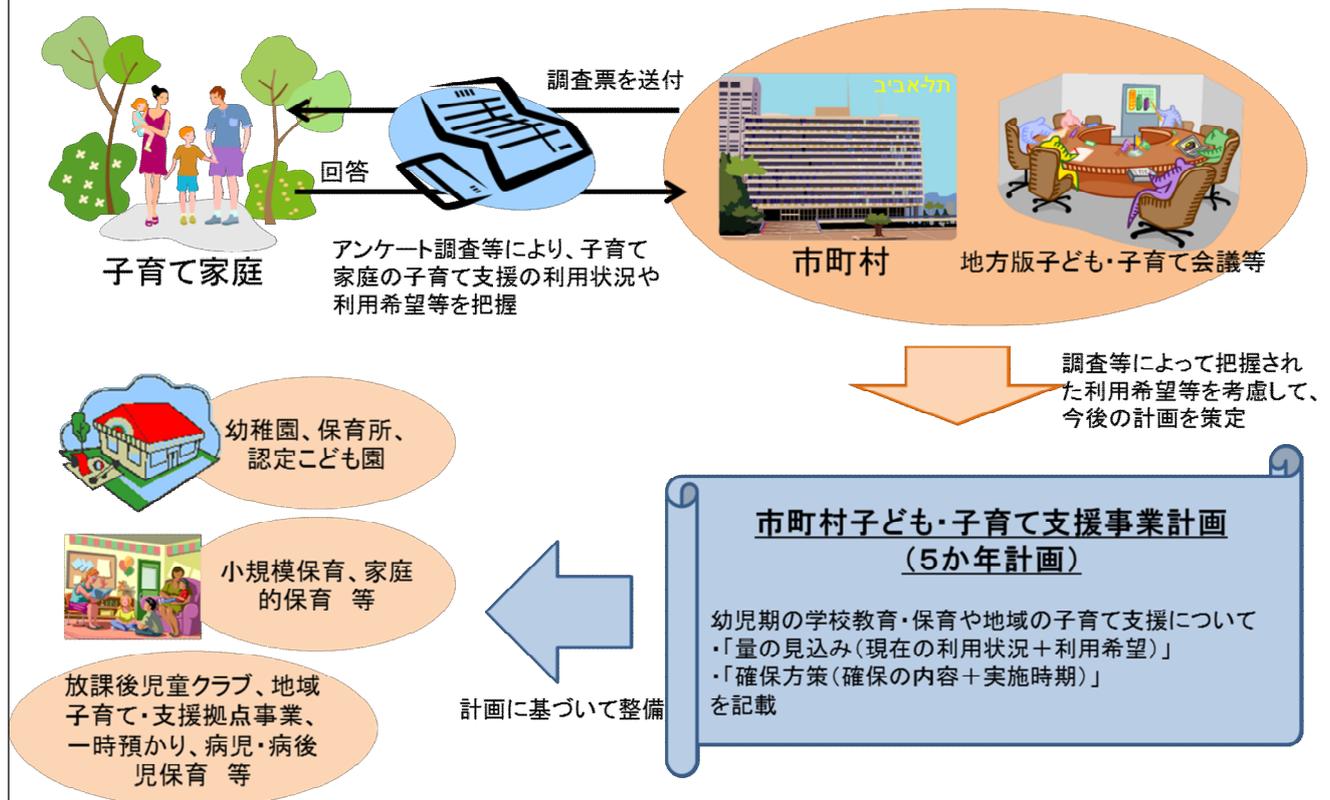
秋田市長 穂積 志

### ご記入に当たってのお願い

- アンケートは、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- 回答は、選択肢に をつけて選んでいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 選択肢の中から回答を選んでいただく場合、選んでいただく数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。また、選択肢で、その他を選んだ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を記入してください。
- 設問によって回答していただく方が限られる場合があります。ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は、次の設問に進んでください。
- 記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返送用封筒に入れて、**11月30日（土）まで** に投函してください。

本調査票について不明な点などございましたら、下記までお問い合わせください。  
秋田市子ども未来部子ども総務課総務担当 電話 018-866-2141

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設  
(学校教育法第22条)
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設  
(児童福祉法第39条)
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・ 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

## お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに をつけてください。

- |          |          |         |        |         |         |
|----------|----------|---------|--------|---------|---------|
| 1. 保戸野   | 2. 明德    | 3. 築山   | 4. 旭北  | 5. 中通   | 6. 旭南   |
| 7. 牛島    | 8. 川尻    | 9. 旭川   | 10. 土崎 | 11. 港北  | 12. 土崎南 |
| 13. 高清水  | 14. 広面   | 15. 日新  | 16. 勝平 | 17. 太平  | 18. 外旭川 |
| 19. 飯島   | 20. 下新城  | 21. 上新城 | 22. 浜田 | 23. 豊岩  | 24. 仁井田 |
| 25. 四ツ小屋 | 26. 上北手  | 27. 下北手 | 28. 下浜 | 29. 金足西 | 30. 八橋  |
| 31. 東    | 32. 泉    | 33. 大住  | 34. 桜  | 35. 飯島南 | 36. 寺内  |
| 37. 御所野  | 38. 岩見三内 | 39. 河辺  | 40. 戸島 | 41. 川添  | 42. 種平  |
| 43. 戸米川  | 44. 大正寺  |         |        |         |         |

## 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( 内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成                      年                      月 生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を 内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数                      人                      末子の生年月月                      平成                      年                      月 生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 母親                                      2. 父親                                      3. その他(                                      )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 配偶者がいる                                      2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 父母ともに                      2. 主に母親                      3. 主に父親                      4. 主に祖父母                      5. その他(                      )

## 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 父母ともに                      2. 母親                      3. 父親                      4. 祖父母                      5. 幼稚園                      6. 保育所  
7. 認定こども園                      8. その他(                      )

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに をつけてください。

- |           |       |        |        |           |
|-----------|-------|--------|--------|-----------|
| 1. 家庭     | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 | 5. 認定こども園 |
| 6. その他( ) |       |        |        |           |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |                                    |   |       |
|------------------------------------|---|-------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } | 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |   |       |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } | 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |   |       |
| 5. いずれもない                          |   | 問10へ  |

問9-1 問9で「1」または「2」に をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |
| 6. その他( )   |

問10へ

問9-2 問9で「3」または「4」に をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| 6. その他( )   |

問10へ

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- |          |        |           |      |
|----------|--------|-----------|------|
| 1. いる/ある | 問10-1へ | 2. いない/ない | 問11へ |
|----------|--------|-----------|------|

問 10-1 問 10 で「1.いる / ある」に つけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに つけてください。

- |                       |                                |
|-----------------------|--------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族            | 2. 友人や知人                       |
| 3. 近所の人               | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター         | 6. 保育士                         |
| 7. 幼稚園教諭              | 8. 民生委員・児童委員                   |
| 9. かかりつけの医師           | 10. 自治体の子育て関連担当窓口              |
| 11. その他 【例】ベビーシッター（ ） |                                |

問 11 すべての方にうかがいます。

子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

**宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。**

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1）母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに つけてください。

- |  |          |
|--|----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } (1)-1へ |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |          |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |          |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |          |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない                           | } (2)へ   |
| 6. これまで就労したことがない                                   |          |

（1）-1 （1）で「1～4」（就労している）に つけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1週当たり	日	1日当たり	時間
-------	---	-------	----

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	}	(2)-1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である		
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない		
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}	問13へ
6. これまで就労したことがない		

(2)-1 (2)で「1～4」(就労している)に をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり	日	1日当たり	時間
-------	---	-------	----

問13 問12の(1)または(2)で「3または4」(パート・アルバイト等で就労している)に をつけた方にうかがいます。 該当しない方は、問14へ

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に をつけた方にうかがいます。 該当しない方は、問15へ

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに をつけ、該当する内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)			
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい			
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい			
希望する就労形態	}		
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）			
1週当たり	日	1日当たり	時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
- イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
- 1週当たり 日 1日当たり 時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問15-1に示した事業が含まれます。

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 利用している 問15-1へ 2. 利用していない 問15-4へ

問15-1 ~ 問15-3は、「1利用している」に をつけた方にうかがいます。

問15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 幼稚園(通常就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で秋田市の認可を受けたもの)
4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 家庭的保育(保育者の家庭等で子どもを保育する事業)
6. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 認定保育施設(認可保育所ではないが、秋田市が認定した施設)
8. へき地保育所
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が、子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他( )

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、内に具体的な数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。時間は、必ず(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。

	1週当たり	1日当たり(利用時間)
(1) 現在	日	時間 ( 時~ 時 )
(2) 希望	日	時間 ( 時~ 時 )

問 15-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある / 求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ )

問 16 へ

問 15-4 問 15 で「2. 利用していない」に をつけた方うかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため( 歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他( )

問 16 すべての方うかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で秋田市の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. へき地保育所
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 認定保育施設（認可保育所ではないが、秋田市が認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が、子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他( )

## 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、「子ども未来センター」や「各市民サービスセンターの子育て交流ひろば」を利用してありますか。また、利用している場合、おおよその利用回数（頻度）を 内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 利用している  
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
2. 利用していない

問 18 「子ども未来センター」や「各市民サービスセンターの子育て交流ひろば」について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つにをつけて、おおよその利用回数（頻度）を 内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい  
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
1 週当たり 更に 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。～ の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかにをつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
両親学級、育児学級、離乳食教室、 マタニティ食生活講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
子ども健康課の相談事業 (妊産婦相談、育児相談等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
ファミリー・サポート・センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
子ども未来センター発行の子育て 情報誌	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
秋田市ホームページ内の「子育て 情報」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
市立秋田総合病院の小児救急	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

## すべての方に、在宅子育てサポート事業についてうかがいます。

「在宅子育てサポート事業」

在宅で子育てをしているご家庭に、子育てサポートクーポン券（16枚綴）を差し上げる事業で、5つのプランから、自由に組み合わせてご利用できます。さらに、大森山動物園の年間パスポート券（1人分）も付いています。なお、5つのプランは、親子の遠足プラン、一時預かりプラン、絵本引換プラン、家族写真撮影プラン、公共施設利用プラン です。

問 20 宛名のお子さんは、現在、在宅子育てサポート事業を利用していますか。当てはまる番号1つにをつけてください。

1. 利用している } 問 20-1 へ
2. 以前利用したことがある } 問 20-1 へ
3. 利用していない（利用したことがない） 問 21 へ

問 20-1 問 20 で「1.利用している」もしくは「2.以前利用したことがある」に つけた方にうかがいます。今後も、利用したいとお考えですか。当てはまる番号 1 つに つけてください。

1 . 今後も利用したい	}	問 22 へ
2 . 保育所・幼稚園入所、就学のため利用できない		
3 . 利用したいとは思わない		問 20-2 へ

問 20-2 問 20-1 で「3.利用したいとは思わない」に つけた方にうかがいます。そう思う理由について、当てはまる番号 1 つに つけてください。

1 . 手続きが面倒
2 . 利用したいプランがない
3 . その他 ( )

問 22 へ

問 21 問 20 で「3.利用していない(利用したことがない)」に つけた方にうかがいます。現在は利用していないが、できれば利用したいとお考えですか。当てはまる番号 1 つに つけてください。

1 . 利用したい	}	問 22 へ
2 . 保育所・幼稚園入所、就学のため利用できない		
3 . 利用したいとは思わない		問 21-1 へ

問 21-1 問 21 で「3.利用したいとは思わない」に つけた方にうかがいます。そう思う理由について、当てはまる番号 1 つに つけてください。

1 . 手続きが面倒
2 . 利用したいプランがない
3 . その他 ( )

## 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 22 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1 . 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯	
2 . ほぼ毎週利用したい				
3 . 月に1~2回は利用したい				
			時から	時まで

(2) 日曜・祝日

1 . 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯	
2 . ほぼ毎週利用したい				
3 . 月に1~2回は利用したい				
			時から	時まで

問 22-1 問 20 の( 1 )もしくは( 2 )で、「3.月に 1 ~ 2 回は利用したい」に をつけた方にうかがいます。  
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |                    |                            |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため     | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため                  |
| 5. その他 ( )         |                            |

問 23 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 利用する必要はない        | ⇒ 利用したい時間帯<br>時から 時まで |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい |                       |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい |                       |

問 23-1 問 23 で、「3.週に数日利用したい」に をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため       | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため             |
| 5. その他 ( )           |                       |

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。  
( 平日の教育・保育を利用する方のみ )**

問 24 ~ 問 24-6 は、平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で 1 に をつけた方)にうかがいます。 該当しない方は、問 25 へ

問 24 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

- |        |          |         |        |
|--------|----------|---------|--------|
| 1. あった | 問 24-1 へ | 2. なかった | 問 25 へ |
|--------|----------|---------|--------|

問 24-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに をつけ、それぞれの日数も 内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。)

1年間の対処方法	日数	
ア. 父親が休んだ	日	問 24-2 へ
イ. 母親が休んだ	日	
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	日	問 24-5 へ
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日	
オ. 病児・病後児の保育を利用した (保育所(園)で実施しているサービスを含む)	日	
カ. ベビーシッターを利用した	日	
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	日	
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日	
ケ. その他 ( )	日	

問 24-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 24-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに をつけ、日数についても 内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- |                          |   |          |
|--------------------------|---|----------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい | 日 | 問 24-3 へ |
| 2. 利用したいとは思わない           |   | 問 24-4 へ |

問 24-3 問 24-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業            |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業                         |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. その他( )  |

問 25 へ

問 24-4 問 24-2 で「2. 利用したいとは思わない」に をつけた方に伺います。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |                                  |                  |
|----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安           | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない | 4. 利用料がかかる・高い    |
| 5. 利用料がわからない                     | 6. 親が仕事を休んで対応する  |
| 7. その他( )                        |                  |

問 25 へ

問 24-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 24-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

- |                   |   |          |
|-------------------|---|----------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい  | 日 | 問 25 へ   |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい |   | 問 24-6 へ |

問 24-6 問 24-5 で「2. 休んで看ることは考えられない」に をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない   | 4. その他( )     |

## 宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 25 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も 内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	日	} 問 26 へ
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	日	
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	日	
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	日	
5. ベビーシッター	日	
6. その他( )	日	
7. 利用していない	問 25-1 へ	

問 25 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 25-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他( )	

問 26 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を 内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	日	} 問 26-1 へ
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		日	
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等		日	
ウ. 不特定の就労		日	
エ. その他( )		日	
2. 利用する必要はない			問 27 へ

問 26-1 問 24 で「1.利用したい」に をつけた方にうかがいます。

問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |   |
|---|
| 1 . 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）                  |
| 2 . 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）                |
| 3 . 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4 . その他（ ）  |

問 27 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数も内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1 . あった	ア . （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	泊
	イ . 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	泊
	ウ . イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等） を利用した	泊
	エ . 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ . 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ . その他（ ）	泊
2 . なかった		

問 27-1 へ

問 28 へ

問 27 で「1 あった ア .同居者を含む 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 27-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- |           |               |              |
|-----------|---------------|--------------|
| 1 . 非常に困難 | 2 . どちらかという困難 | 3 . 特に困難ではない |
|-----------|---------------|--------------|

## 宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 28～問 31 は、宛名のお子さんが 5 歳以上の方にうかがいます。

5 歳未満の方は、問 32 へ

問 28 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

「放課後児童クラブ」...地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
4. 放課後子ども教室 （児童館、児童センター、児童室）	週	日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	日くらい 下校時から 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	日くらい

「放課後子ども教室」

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 29 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
4. 放課後子ども教室 （児童館、児童センター、児童室）	週	日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	日くらい 下校時から 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	日くらい

問 30 問 28 または問 29 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけてください。また利用したい時間帯を、 内に(例)09時~18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯		
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		時から		時まで
3. 利用する必要はない				

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯		
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		時から		時まで
3. 利用する必要はない				

問 31 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに をつけてください。また利用したい時間帯を、 内に(例)09時~18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯		
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		時から		時まで
3. 利用する必要はない				

## 仕事と子育ての両立支援についてうかがいます。 (育児休業や短時間勤務制度など)

問 32 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけ、該当する 内に数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親(いずれかに )	(2) 父親(いずれかに )
1 . 働いていなかった 2 . 取得した(取得中である) 3 . 取得していない	1 . 働いていなかった 2 . 取得した(取得中である) 3 . 取得していない
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <b>取得していない理由</b>(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)            ▲         </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <b>取得していない理由</b>(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)            ▲         </div>

- 1 . 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2 . 仕事が忙しかった
- 3 . (産休後に)仕事に早く復帰したかった
- 4 . 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5 . 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6 . 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7 . 保育所(園)などに預けることができた
- 8 . 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9 . 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10 . 子育てや家事に専念するため退職した
- 11 . 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 12 . 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13 . 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14 . 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- 15 . その他( )

問32-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- 1 . 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2 . 育児休業給付のみ知っていた
- 3 . 保険料免除のみ知っていた
- 4 . 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 32 で「 2 .取得した (取得中である)」と回答した方にうかがいます。 該当しない方は、問 33へ

問 32-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。それぞれ、当てはまる番号 1つに をつけてください。

(1) 母親		(2) 父親	
1 . 育児休業取得後、職場に復帰した	問32-3へ	1 . 育児休業取得後、職場に復帰した	問32-3へ
2 . 現在も育児休業中である	問32-9へ	2 . 現在も育児休業中である	問32-9へ
3 . 育児休業中に離職した	問33へ	3 . 育児休業中に離職した	問33へ

問 32 -2 で「 1 .育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 32-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1つに をつけてください。 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親	(2) 父親
1 . 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1 . 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2 . それ以外だった	2 . それ以外だった

問 32-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。 内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 母親			(2) 父親		
実際の取得期間	歳	ヶ月	実際の取得期間	歳	ヶ月
希望	歳	ヶ月	希望	歳	ヶ月

問 32-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。 内で数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 母親	(2) 父親
歳 ヶ月	歳 ヶ月

問 32 -4 で実際の取得期間と希望が異なる方にうかがいます。 該当しない方は、問 32 -7へ

問 32-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

( 1 ) 「希望」より早く復帰した方 当てはまる番号 すべてに をつけてください。

母親	父親
1 . 希望する保育所に入るため	1 . 希望する保育所に入るため
2 . 配偶者や家族の希望があったため	2 . 配偶者や家族の希望があったため
3 . 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3 . 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4 . 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4 . 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5 . その他 ( )	5 . その他 ( )

(2) 「希望」より遅く復帰した方 当てはまる番号すべてに をつけてください。

母親	父親
1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 ( )	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 ( )

問 32-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、 もともと短時間勤務だった) 問 33へ 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) 問 32-8へ	1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、 もともと短時間勤務だった) 問 33へ 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) 問 32-8へ

問 32-7 で「3 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問 32-8 短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他 ( )	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他 ( )

問 33へ

問 32-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 32-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

すべての方にうかがいます。

問 33 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 名前も内容も知っている	問 33-1 へ
2. 名前を聞いたことはあるが、内容までは知らない	問 34 へ
3. 名前も内容も知らない	

問 33-1 問 33 で「1. 名前も内容も知っている」に をつけた方にうかがいます。日頃、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、努力されていますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. かなり努力している	2. まあまあ努力している	3. どちらともいえない
4. あまり努力していない	5. ほとんど努力していない	

問 34 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることはなんですか。主に当てはまる番号2つまでを選んで をつけてください。

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分が病気・けがをしたときや、子どもが急に病気になったとき代わりに面倒をみる人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場の理解が得られない
5. 子どものほかに面倒をみななければならない人がいる
6. 子どもの面倒をみってくれる保育所などが見つからない
7. 子どもと接する時間が少ない
8. 特にない
9. その他 ( )

父親の方にうかがいます。(記入者が、母親など父親以外の場合は、次の設問へお進みください)

問 35 普段、育児や家事をしていますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. よくやっている	2. ときどきやっている
3. ほとんどしない	4. 全くしていない

## 子育てに関する不安感や負担感についてうかがいます。

問 36 子育てに関しての不安感や負担感などについてどのように感じていますか。当てはまる番号 1つ に つけてください。

- |           |            |            |
|-----------|------------|------------|
| 1. 非常に感じる | 2. ときどき感じる | 3. あまり感じない |
| 4. 全く感じない | 5. その他 ( ) |            |

問 37 子育てに関して、日常悩んでいることや、特に不安に思っていることはどのようなことですか。当てはまる番号 すべて に つけてください。

- |                                 |                       |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1. 病気や発育・発達に関すること               | 2. 食事や栄養に関すること        |
| 3. 育児の方法がよくわからないこと              | 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子どもと接する時間を十分にとれないこと          | 6. 子どもが言うことを聞かないこと    |
| 7. 話し相手や相談相手がいないこと              | 8. 自由な時間が持てないこと       |
| 9. 子どもの教育に関すること                 | 10. 子どもの友達づきあいに関すること  |
| 11. 登園拒否等に関すること                 | 12. 家族の協力が少ないこと       |
| 13. 幼稚園や保育所に、希望した時期に入れにくいこと     | 14. 子どもを叱りすぎている気がする   |
| 15. 子育てに関して家族と意見が合わないこと         |                       |
| 16. 自分自身が子どもを虐待しているのではないかとということ |                       |
| 17. 家族が子どもを虐待しているのではないかとということ   |                       |
| 18. 住居が狭いこと                     | 19. 子育てで出費がかさむこと      |
| 20. その他 ( )                     |                       |

問 38 ゆったりとした気分で宛名のお子さんと過ごせる時間がありますか。当てはまる番号 1つ に つけてください。

- |       |         |          |         |
|-------|---------|----------|---------|
| 1. ある | 2. 時々ある | 3. あまりない | 4. 全然ない |
|-------|---------|----------|---------|

## 子育ての環境や子育て支援に対する満足度についてうかがいます。

問 39 宛名のお子さんを妊娠、出産したときの以下の項目についての満足度について、それぞれ当てはまる番号 1つ に つけてください。

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
(1) 病院や産院の設備	1	2	3	4
(2) 病院や産院のスタッフの対応	1	2	3	4
(3) 妊娠、出産、育児についての不安への対応	1	2	3	4
(4) 夫の援助などの家庭環境	1	2	3	4
(5) 職場の理解や対応	1	2	3	4
(6) 妊娠中の受動喫煙への配慮	1	2	3	4

問 40 宛名のお子さんは、下表の乳幼児健康診査を受診しましたか。また、受診した場合は、各健診についてどの程度満足したか、それぞれ当てはまる番号 1 つに をつけてください。

	受診の有無			満足度			
	受診した	受診しなかった	受診年齢に達していない	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
(1) 乳児健診 (1歳までに受診する健診)	1	2	3	1	2	3	4
(2) 1歳6か月児健診	1	2	3	1	2	3	4
(3) 2歳児歯科健診	1	2	3	1	2	3	4
(4) 3歳児健診	1	2	3	1	2	3	4

問 41 現在利用している教育・保育事業に対する満足度について、当てはまる番号 1 つに をつけてください。

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
(1) 施設・環境 (園舎・園庭、玩具など)	1	2	3	4
(2) 職員等の配置状況 (人員体制)	1	2	3	4
(3) 内容 (子どもへの接し方・日常の遊び)	1	2	3	4
(4) 行事 (保育参観や運動会など)	1	2	3	4
(5) 食事 (離乳食・おやつ含む)	1	2	3	4
(6) 病気やけがのときの対応	1	2	3	4
(7) 保護者への情報伝達	1	2	3	4
(8) 悩みごとなどへの相談対応	1	2	3	4
(9) 要望・意見に対する対応	1	2	3	4
(10) 安全・衛生対策	1	2	3	4
(11) 利用料金の設定	1	2	3	4

問 42 秋田市の子育ての環境や子育て支援への満足度について当てはまる番号に 1 つに をつけてください。



問 43 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。